



橋元才平翁記念 第23回ファミリーコンサート

莊村清志・熊本マリ スペシャル・コンサート

莊村清志氏を実に16年振りに迎え、情熱のピアノと称される熊本マリ氏との下関だけのスペシャルな内容のコンサートを開催しました。

新型コロナウイルス感染症が世界的な流行を見せ、音楽コンサートの開催そのものが疑問視される中でこのようにコンサートが実施できたということが、大きな財産になったものと思います。

地元青少年との共演はやはり新型コロナの影響で実施が難しく、下関でギターを学ぶ子ども達を対象に莊村氏の個別レッスンを行うことで青少年が文化に触れる機会を提供しました。

開催日：令和3年（2021年）3月21日（日）

会場：下関市民会館 大ホール

出演者：莊村清志（ギター）

熊本マリ（ピアノ）

上野芽実（ギター）



荘村清志・熊本マリ

スペシャル・コンサート



日本ギター界の第一人者・荘村清志と、情熱のピアニスト・熊本マリによる、下関だけのスペシャルコンサート。
華麗なクラシックギターと情熱溢れるスタインウェイピアノ、2つの音色をお楽しみください。

出演
荘村 清志(ギター)
熊本 マリ(ピアノ)
〈ゲスト〉上野 芽実(ギター)



Program

[ギター・ソロ] 荘村清志

タレガ：アルハンブラの想い出

[ギター・デュオ] 荘村清志・上野芽実

ヴィヴァルディ：アンダンテ／カルリ：ロンドOp.34-2

武満 徹：どですかでん(鈴木大介編曲)

モリコーネ：ニュー・シネマ・パラダイス(鈴木大介編曲)

[ピアノ・ソロ] 熊本マリ

ショパン：ノクターン2番／シューマン＝リスト：献呈

アルベニス：タンゴ／アルベニス：グレナダ

アルベニス：セビージャ／グラナドス：アンダルーサ

マスカーニ：カヴァレリア・ルスティカーナ間奏曲

レクオーナ：マラゲーニャ

モンボウ：歌と踊り第6番

奥村 一 編曲：広島民謡「音戸の舟唄」

奥村 一 編曲：熊本民謡「おてもやん」

[ギター×ピアノ] 荘村清志・熊本マリ

ロドリゴ：アランフェス協奏曲

※曲目は変更になる場合がございます。予めご了承ください。

2021 3/21日

開演13:30(開場12:30) 下関市民会館 大ホール

全席自由

一般 2,500円／高校生以下 1,000円
◆財団友の会 会員は一般のみ2,300円

※当日は一般のみ200円増 ※未就学児の入場はご遠慮ください。

●チケット発売日

12月5日(土)10:00～

●プレイガイド

下関市民会館、ドリームシップ、下関市役所売店、シーモール「ラン」
ローソンチケット(Lコード:62125)、チケットぴあ(Pコード:189-176)

Twitter Instagram

「下関市民会館」
「ドリームシップ」
公式アカウント更新中!

お問合せ

(公財)下関市文化振興財団
TEL.083-231-6401

ホームページ

https://scpf.jp
QRコードはこちら



友の会
ポイント
割引
使えます!

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策にご協力ください ○ご来場の際は、咳エチケット、マスクの着用、手指の消毒をお願いいたします。 ○会場内では、人と人との距離の確保をお願いいたします。 ○公演当日は検温にご協力ください。37.5℃以上の発熱や咳・咽頭痛などの症状がある場合、ご入場をお断りいたします。

荘村清志・熊本マリ スペシャル・コンサート



©Hiromichi NOZAWA

荘村 清志 (ギター) Kiyoshi Shomura, Guitar

9歳よりギターを始める。1963年に巨匠イエベスに認められ、翌年スペインで師事。69年の日本デビューで、「テクニク、音楽性ともに第一人者」との高い評価を得た。71年には北米で28に及ぶ公演を行い、国際的評価を不動のものにした。74年にはNHK教育テレビ「ギターを弾こう」に講師として出演し、一躍全国にその名と実力が知られることになった。

2007年NHK教育テレビ「趣味悠々」のギター講師として再登場し、改めて日本ギター界の第一人者としての存在を強く印象づけた。2008年ピアノ交響楽団の定期演奏会に出演。同団とは《アランフェス協奏曲》を録音、09年にCDをリリース、日本ツアーのソリストとして同行し好評を博した。2015年10月にはイ・ムジチ合奏団と共演、レコーディングを行った。2017年からギターの様々な可能性を追求する「荘村清志スペシャルプロジェクト」(全4回)に取り組む。さまざまとの共演、またcoba、古澤巖、錦織健と共演したガラ・コンサートではジャンルの垣根を越えたコラボレーションが話題となった。2019年はデビュー50周年に当たり、5月に初のパヴァーアルバム「シャコンヌ」をリリース、全国各地でリサイタルを行った。同年10月には朝日新聞の連載「人生の贈りもの」(全15回)に取り上げられ話題を呼んだ。2020年10月、ギター作品の2大作曲家タレガとバリオスの代表作を収録した最新アルバム「ノスタルジー ～郷愁のショーロ」をリリース。

現在、東京音楽大学客員教授。



©Shimokoshi Haruki
衣装提供:ヒロコシノ

熊本 マリ (ピアノ) Mari Kumamoto, Piano

軽快なトークをまじえた独自のコンサートは特に人気が高く、俳優や著名人とのコラボレーション・コンサート、テレビ・ラジオへの出演、執筆など多彩な活躍で幅広いファンに支持され続けている。

10歳で家族とともにスペインへ渡って以後、スペイン王立マドリッド、米国ジュリアード、英国王立の各音楽院に学ぶ。英国ニューポート国際音楽コンクールに入賞し、故ダイアナ妃より賞を授与された。スペインの作曲家モンボウのピアノ曲全集の録音を世界で初めて完成。

チェコ・フィル、ベネズエラ交響楽団などの共演やヨーロッパ、中近東、南米でのリサイタルなど世界を舞台に活躍。

近年は、デビュー30周年を迎えた2016年に記念リサイタルを開催。また、広上淳一指揮京都市交響楽団と共演し、神奈川県マグカル大使の任命を受け同県文化振興事業にも参画する。17年はウィリアム・ギロック生誕100年記念CDアルバム、および〈サティ〉をキングレコードより同時リリース。2019年には名門ウィーン・サロン・オーケストラとニューイヤーク公演で協演し各地で好評を博した。

大阪芸術大学演奏学科教授。

上野 芽実 (ギター) Memi Ueno, Guitar

宮崎県都城市生まれ。9歳より父のギターの手ほどきでギターを始め、14歳よりフォレストヒルミュージックアカデミー(福岡市)にて学ぶ。

2008年よりストラスブル国立音楽院(フランス)にてギターをデュオ・メリスのA.ムズラキス氏とS.プリエト氏に、バロック音楽演奏解釈、リユート演奏、通奏低音などを今村泰典氏に師事。これまでに庄内国際ギターフェスティバル、キジアーナ音楽院夏期講習会、コブレンツ国際ギターフェスティバル、ナント国際ギター講習会などに参加。愛川義夫、中野義久に師事。福田進一、藤井眞吾、大萩康司、O.ギリア、R.アウセル、D.ラッセル、J.ペロワ、P.マルケス各氏などのマスタークラスを受講。2006年第52回九州ギター音楽コンクール第1位。2011年にストラスブル国立音楽院の音楽研究資格(Diplôme d'études musicales)を最優秀の成績で取得した後、2014年同音楽院スペシャリゼーション課程を最優秀にて修了。同年帰国。2018年CD「アントレ」をフォレストヒルレコーズよりリリース、レコード芸術誌特選盤に選ばれる。2018年「NCB音楽祭2018」にて与那城敬(バリトン)と共演(ラマンチャの男)。2019年ボローニャ歌劇場・福岡公演に際して、ギターを担当(セヴィリアの理髪師)。クラシックギター専門誌「現代ギター」2018年7月号特集「次世代のミュージズ達」および同誌2019年用カレンダーに採用される。

フォレストヒルミュージックアカデミー ギター科講師。九州ギター音楽協会公認講師。福岡市在住。



©遠江晃

橋元才平翁とFamily Concert

戦前より下関で事業を起し東京にも進出した実業家。下関を愛し、下関の文化振興に寄与したいと、下関市民会館建設に多額の寄付を行い、その開設に貢献し、あわせて会館の維持と有効利用のため更に私財を基金として財団法人下関市民会館協会の(現・一般財団法人橋元才平翁記念文化財団)を設立した。ブロンズ像13体の設置、スタインウェイD274の寄付など施設環境整備に尽力。1974年紺綬褒章受章。1997年82歳で他界。

青少年が文化に親しんで欲しいという氏の遺志をくみ、(一財)橋元才平翁記念文化財団の事業として、国内外で音楽活動を展開している一流アーティストに、地元の小中学校及び高等学校の児童、生徒と一緒に出演していただき、手作りのしかもご家族と一緒に楽しめるコンサートとして、毎年1回(公財)下関市文化振興財団が主催し、今年で23回目を迎える。